



尚絅大学 尚絅大学短期大学部

尚絅食育推進シンポジウム

令和6年1月21日(日)、大学1号館10階ホールにおいて「子どもの未来を拓く保育・食育を指して～発達特性に寄り添った偏食の支援～」をテーマに、第5回尚絅食育推進シンポジウムを、対面とオンラインのハイブリッド方式により開催しました。今回のテーマは多くの保育所等や学校における課題であることから参加者が最も多く、保育施設の園長、保育士、栄養士、調理師、栄養教諭、学生等、約150名の方々に参加いただきました。



入学式

令和6年4月3日(水)、令和6年度尚絅大学・尚絅大学短期大学部入学式を尚絅アリーナにて行いました。

真新しいスーツに身を包んだ大学生147名、短期大学部生176名の合計323名の新生と保護者の方々が参加されました。当日はあいにくの雨ではありましたが、桜の花も入学式当日を待っていていたかのように咲き誇っており、ご家族やご友人と記念写真を撮りあうなど、微笑ましい光景が印象的でした。

式典後には各学部・学科に分かれて入科式も行われ、新生は新たなスタートを切りました。



OMO5 熊本 by 星野リゾートと尚絅大学・尚絅大学短期大学部は「くまモン学」を通じた熊本の地域活性化・まちづくりの推進に向けて連携協力していきます。

令和6年1月24日(水)、OMO5 熊本 by 星野リゾートと尚絅大学・尚絅大学短期大学部は「くまモン学」を通じて、熊本の観光振興と地域活性化の発展を目指し、協定を締結しました。協定式はくまモンが駆けつけ、和やかなムードで行われました。



くまモン学を学ぶ学生たちはOMO5 熊本とタグを組んで新たな展開を考えることにワクワクドキドキが止まらない様子です。この協定を機にOMO5 熊本と連携を深め、グローバルな視点でくまモン学やまちづくりのさらなる発展を目指し、取り組んでいきたいと考えています。



「くまモン学研究会」を開催しました

令和6年2月24日(土)、「くまモン学研究会」を開催しました。全国から研究者・学生等多くの方々に参加いただきました。

くまモン学研究会は「くまモンのブランディングについて一緒に語る」をテーマとし、学生は「くまモンの新たな展開」についてプレゼンを行いました。

ブレイス・ブランディング研究の第一人者である新潟大学の長尾准教授による基調講演の後、流通科学大学の西村教授、熊本県立大学の望月教授、熊本県くまモングループの鳥井課長、本学の畠山教授、柳田教授からそれぞれ違った観点で報告がありました。くまモン学の広がりや象徴する圧巻の研究セッションとなりました。くまモン学はさらに拡大・進化をしていきます。



©2010熊本県くまモン

尚絅子育て研究センター

乳幼児保育研究会&保育Caféを開催しています！

令和6年4月17日(水)、第1回乳幼児保育研究会を開催しました。保育アドバイザーの平田先生から、今年度の保育をどう進めるかや、実践レポートの書き方について話がありました。子どもを見る際には家庭の暮らしの状況を捉え、園の様子はその暮らしとは切り離せないということを常に意識し、一番速く子どもにも届く保育をしていかなければいけないことを確認しました。泗水幼稚園の坂井先生からは、「友だちって、心を動かす素敵で大切なからもの」と題して報告がありました。口調の強い子、荒い言葉を使う子、乱暴な言葉に注目しがちですが、なぜ強い言葉が出ているのかに思いを巡らせ、その子を受け入れていくことが大切です。そして担任がその子をどう捉えるのかは、クラスの子も達には知らず知らずのうちに伝わっていることも肝に銘じておく必要があります。その子のいいところ、好きなことを探し、保育の中でその子が輝いて、友達から「すごいね！」などの言葉が出るような保育を紡いでいきたいものです。

こうした子育て研究センターの事業については、ホームページや子育て研究センター紀要『児やらい』において随時報告していきます。



グローバル化推進センター

交換留学生歓迎会を開催しました

4月から新たに交換留学生4名を迎え、現代文化学部で学ぶ留学生が6名(中国2名、韓国2名、台湾2名)になりました。留学生との交流を深めるため令和6年4月24日(水)、大学7号館のグローバルラウンジで歓迎会を開催しました。自己紹介の後、カードゲームなどで和気あいあいと交流しました。交換留学生は、日本語の実践能力向上と、文化体験を通じた一層の日本理解を目指して、さっそく本学の学生と積極的に交流しています。当センターでは、本学の学生にとっても貴重な体験となる交流イベントを、今後も幅広く開催してまいります。



尚絅食育研究センター

尚絅食育の日～お魚の日～を開催しました

6月19日は「食育の日」です。本学では、学食にて特別メニュー「鯛めし(天草さくら鯛)・がね揚げ・あおさ汁」を提供しました。この取組は、天草地区漁業士会のご支援を受け、今年で6年目を迎えました。毎回好評のため今回は80食に増やしましたが、早々にチケットが完売する人気ぶりでした。同時に天草地区漁業士会の取組と熊本の養殖魚の資料展示を行いました。今後もさまざまな活動を通して食育の推進を図るとともに漁業や熊本県水産物の普及にも取り組んでいきます。



就職・進路支援センター「キャリアアップ講演会」を開催しました！

令和6年3月22日(金)、日本航空株式会社 熊本支店長 西原口香織氏(現執行役員)をお迎えして「私が私をプロデュース ～生き生きと働くために～」をテーマとしたキャリアアップ講演会を開催しました。

西原口氏から、ご自身の経験や実社会で学んだこと、採用する側の視点に立ったアドバイス等の実践的な講話をいただきました。また、質疑応答では就職に関することから客室乗務員としての気付きに関することまでを分かりやすく対応いただきました。

学生からは「社会人として目標にしたい」「改めて自分の就職活動について気付きがあった」等多くの感想が寄せられ、それぞれに新しい発見があった講演となりました。



総合生活学科 人の繋がりを誘発するリノベーション＝コリノベーション研究の調査を行いました

総合生活学科の竹下研究室では、合志市御代志にて空き家をリノベーションシカフェのオープンを目指している事業者に対して、リノベーションを契機とした人の繋がりの実態調査とその有効性についてヒアリング調査を行いました。また、リノベーションワークショップに参加し、事業者のサポートも実施しました。本事例を起点としてリノベーションと人の繋がりが連鎖し街に広がっていくことで、持続的に地域を活性化することができるかを長期的に検証していきます。



生活科学部「第2回小学生親子料理教室」を開催しました！

令和6年2月17日(土)、第2回小学生親子料理教室を開催しました。九品寺キャンパス近隣の4つの小学校から13組の親子が参加されました。テーマは「ひなまつり料理」。親子でデコレーション寿司、揚げないから揚げ、いちご大福などにチャレンジし、学生スタッフとともに、料理を通して楽しい時間を過ごすことができました。

令和6年度も親子料理教室を開催します。ご参加をお待ちしています。

